人生を支え、老いを照らす光

超高齢化社会に向かってまっしぐらにつき進んでいる日本社会の中で、誰もが戸惑い、不安に脅かされています。

高齢者の孤独感、孤立感をどのように乗り越え、輝かせていけるか、それが老年期の大きな課題でもあります。

こうした現実の中で、改めて人間の幸せが何にあるのか、人間は何を目指して生きているのかを見極め、光と支えを見いだしていくために助けとなる書。

著 森　一弘

1938年横浜に生まれる。
1967年司祭叙階。1985年司教叙階。
2000年まで東京大司教区補佐司教を務める。
現在は真生会館にて講演、執筆、黙想指導などに携わっている。

著書に『人はみな、オンリーワン』『あなたにとって神とは?』『世界と日本と民主主義のありようを考える』『これからの日本のゆくえ』『これからの教会のありようを考える』(女子パウロ会)、『教皇フランシスコ―教会の変革と現代世界への挑戦―』(サンパウロ)、『「今を生きる」そのために』(扶桑社)他がある。

わたしたち人間の幸せが何にあるのか、
そのために何が求められるのか、
キリストは究極の幸せの道を人々に語り、
明らかにしました。(文中より)

定価1,430円 (1,300円+税)　B6判　176頁　並製
ISBN978-4-7896-0827-5 C0016